

【優先課題(マテリアリティ)】

当社は、企業価値の向上と持続可能な社会の発展に向けて、サステナビリティ基本方針に基づいた取り組むべき10項目の優先課題(マテリアリティ)を特定いたしました。これらは、当社のサステナビリティ経営を推進する上で重要な課題と位置づけ、社会的要請や環境変化を踏まえながら、引き続き取り組みを進めてまいります。

	優先課題	指標	具体的な活動内容	2023年度(実績値)	2024年度(実績値)
※環境 (E)	高付加価値製品・技術の開発	市場投入件数	脱炭素・循環型社会へ貢献する製品の開発、提案(次世代自動車関連製品等)	7,806件	7,526件
	カーボンニュートラルへの取り組み	温室効果ガス排出量	省エネ設備等の導入の検討	13,610 t-CO ₂	12,459 t-CO ₂
		再生可能エネルギー利用の検討			
	省資源化への取り組み	超硬原材料リサイクル率	超硬原材料のリサイクル率向上	63.6%	62.8%
		市場投入件数	省レアメタル新開発材料の市場展開	79件	130件
※社会 (S)		環境負荷物質の取扱量	環境負荷物質の管理(PRTR対象化学物質)	111 ton	111 ton
		廃棄物のリサイクル率	廃棄物削減、リサイクル率向上	63.6%	44.4%
	人権の尊重	RMI ^{※2} 認定製鍊所・精製所給数およびその比率	紛争鉱物調査の管理	35/35カ所(100%)	31/31カ所(100%)
		研修実施件数	国籍等に関係なく、公平な人財育成機会の提供(自立型人財の育成)	171件	569件 テーマ:キャリアデザイン、 営業力強化等
	労働環境の整備	作業環境管理区分Iの測定箇所	作業環境測定の実施	45/46カ所	47/47カ所
※ガバナンス (G)		労働災害件数	安全教育、リスクアセスメントの実施	休業災害:2件	休業災害:2件
		ストレスチェック実施率	従業員の健康管理(ストレスチェック、健康診断の実施率)	100%	99.7%
		健康診断の実施率	健康増進プログラムの実施等)	100%	99.9%
	多様性を活かした働き方改革	フレックスタイム制度の利用率	多様なライフスタイルに応じた社内制度の充実(フレックスタイム制度等)	30%	36.7%
		女性管理職の比率	女性活躍推進の取り組みの強化	3.9%	5.2%
		女性採用比率		29.0%	15.6%
	従業員との良好な関係性の確保	労使間の教育実施時間	社内報等を利用した労使間の経営理念、経営方針等の共有	20,152時間(22.4時間/人)	19,140時間(19.7時間/人)
※ガバナンス (G)	ガバナンスの強化	コンプライアンス、リスクマネジメント委員会で検討したテーマ件数	コンプライアンス、リスクマネジメント体制の充実	51件 テーマ:事故・災害報告、 環境測定状況等	41件 テーマ:事故・災害報告、 環境測定状況等
		サステナビリティ委員会で検討したテーマ件数	サステナビリティ経営の推進	6件 テーマ:環境対応施策の導入検討、 ESG評価機関への対応等	16件 テーマ:環境対応施策の導入検討、 ESG評価機関への対応等
	危機管理対応の強化	知的財産教育の実施件数	知的財産基本方針に則った取り組みの強化(保有する特許や技術、ノウハウなどの保護や流出防止等)	1件 他社の特許監視に関する勉強会:75名	3件 知的財産基本方針及び特許勉強会:110名 商標説明会:230名 契約に関する勉強会:17名
		特許取得件数	国内外特許取得促進、自社権利正当行使および他社権利の尊重	登録:2件 放棄:0件	登録:8件 放棄:5件
		情報セキュリティ教育実施件数	情報セキュリティ教育の実施	1件 情報セキュリティ教育:855名	2件 情報セキュリティ教育:847名 標準型メール訓練:865名
	コンプライアンス体制及び教育の充実	コンプライアンス教育実施件数	コンプライアンス教育の実施	7件 コンプライアンスセミナー(3件) :計11名 安全保障貿易管理:1名 特殊暴力防止対策教育:28名 チーフ・管理職向けハラスマント研修:115名 下請法教育:12名	8件 コンプライアンスについて(2件) :計148名 インサイダー取引規制セミナー:46名 特殊暴力防止対策教育:83名 ハラスマント研修(2件) :全社員 担当、主任向けハラスマント研修:515名 下請法教育:31名

※1 環境…自然環境配慮、社会…人権 / 労働環境、ガバナンス…ガバナンス強化 / 腐敗防止

※2 RMI(Responsible Minerals Initiative):紛争非関与鉱物など責任ある調達を企業と連携して促進する国際団体。